

令和4年5月2日

上越市長 中川 幹太 様

吉川区地域協議会  
会長 山岸 晃一

株式会社 よしかわ杜氏の郷民営化に関する意見書

上越市地域自治区の設置に関する条例第7条第1項に基づき、「株式会社 よしかわ杜氏の郷民営化」について、自主的に審議した結果、下記のとおり提出します。

記

日頃より地域文化の伝承、農村振興、地域のにぎわい創出等、多大なるご配慮を賜り、厚く御礼を申し上げます。

旧吉川町は、頸城杜氏を数多く輩出し、県立吉川高校には醸造科を設置し、多くの農家で酒米品種を作付け、杜氏や酒造りに関わる人が加盟する酒造研究会も設立されるなど、酒造に深く関わり、酒造の文化と歴史の伝承・地域農業の発展・農業所得の向上を目的に第三セクター株式会社 よしかわ杜氏の郷を設立しました。その存在は、地域にとって大変重要であり、今後も酒造りの匠の地として在り続けていく必要があります。

最大株主である上越市におかれましては、今般の経営状況の悪化により、民営化を選択し、譲渡先を公募すると伺っています。譲渡先の選定に当たりましては、吉川区自慢の酒米や尾神岳の伏流水を使用し、吉川杜氏の匠の技にこだわり、地域のつながりや設立の歴史を守っていただくなど社会的貢献が見込める企業を吉川区住民は熱く希望しています。利益最優先の企業に譲渡されることはあってはならないものと考えております。

また、株式会社 よしかわ杜氏の郷を中心とする道の駅よしかわ杜氏の郷は、吉川区のインフォメーション基地であり、その活性化は地域の元気の源であり、吉川区全体の活性化もここから始まるととらえております。

上越市におかれましては、株式会社 よしかわ杜氏の郷を設立した吉川区住民の想いを尊重し、ご配慮をいただきますよう心から望みます。